

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	空気式防舷材設置
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 新潟港湾・空港整備事務所長 山形 創一 新潟県新潟市中央区入船町4-3778
契約締結日	令和6年1月4日
契約の相手方の氏名及び住所	(株)本間組 新潟市中央区西湊町通三ノ町3300-3
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	2,420,000 円
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	2,838,000 円
随意契約によることとした理由	<p>令和6年1月1日に発生した令和6年能登半島地震により、被災地（輪島市）への緊急支援物資輸送拠点として石川県輪島港が震災直後より活用されている。緊急物資を取扱う輪島港（河井地区）岸壁（-7.5m）には様々な船形の支援船舶が集中的に利用したことから、当該岸壁の防舷材が脱落・破損し、現在、船舶係留に支障をきたしている。</p> <p>新潟港湾・空港整備事務所では、浚渫兼油回収船「白山」の係留用として、脱着可能な大型船舶対応の「空気式防舷材」を所有しており、輪島港（河井地区）岸壁（-7.5m）での設置を検討した結果、設置可能であることが判明した。</p> <p>このため、白山係留用として使用中の空気式防舷材を緊急的に取り外し、輪島港まで輸送するとともに輪島港（河井地区）岸壁（-7.5m）への設置を行うこととした。</p> <p>本業務において、（一社）日本埋立浚渫協会北陸支部支部長との間で締結している「災害時における緊急的な応急対策業務に関する包括的協定書」第4条に基づき、同協会へ出動要請を行ったところ、同協会の会員である「（株）本間組」が直ちに「出動可能」との回答を得た。</p> <p>よって、（株）本間組と会計法第29条の3第4項（緊急の必要により競争に付すことが出来ない場合）及び予算決算及び会計令102条の4第3号の規定に基づき、随意契約するものである。</p>
備考	